

社会と組織の仕組みを知り、 就業意識を高める 大学1～2年生向け

キ ャ リ ア デ ザ イ ン 入 門 講 座



キャリアをデザインするためには、仕事(広くは社会・経済)を知り、自分を
知り、方向性(大まかな目標)を定めることが必要です。

しかし、自己分析への傾倒や限られた情報に基づく早過ぎる進路選択は、現
実とのギャップに対応する柔軟性を弱めたり、早々に可能性を狭めることにな
りかねません。

まずは、幅広く、社会の成り立ちや仕組み、そして企業の発展の歴史を知り、
社会と自分自身の生活とのつながりを理解することが大切です。こうした取り
組みを通じて就業意識の基礎を作ります。

そしてその後、学生生活を通して自分の興味・関心や価値観を再確認し、
キャリアイメージを鮮明にしていきます。

本プログラムは、大学1～2年生を対象に、その後の基盤となる幅広い社会観
を育み、同時にその過程で、基本的なスキル(読み・書き・話し・聞き・考える力、情
報収集するための視点など)を身に付けられるように構成したものです。

学生の主体的参加を引き出す
双方向型プログラム
(ゼミ形式・対話形式)

知識習得の過程で、関連スキルが
同時に身に付く仕組み

将来の職業に関わらず、基盤となる
幅広い社会観を育む構成

テーマ/カリキュラム

学習トピック例

学習過程で身に付くスキルの例

社会・経済の仕組みと動向を知る

- ・世界の動き、社会・経済の仕組み
- ・新聞を読み解く

事実をもとに論理的に思考する力
新聞・ニュースから本質を探る力

企業・団体、組織の仕組みを知る

- ・企業とは何か、株式会社の仕組み
- ・大企業と中小企業、非営利団体

企業の歴史と活動を理解する力
概念を整理・要約し、図解する力

業界・業種を知る

- ・どんな業種・企業があるのか
- ・業種ごとの特性、産業界の歴史

情報を収集する力(資料を読む力)
調査結果を文書にまとめる力

職種・資格、仕事を知る

- ・どんな職種・資格があるのか
- ・働き方の違い、正社員と非正規社員

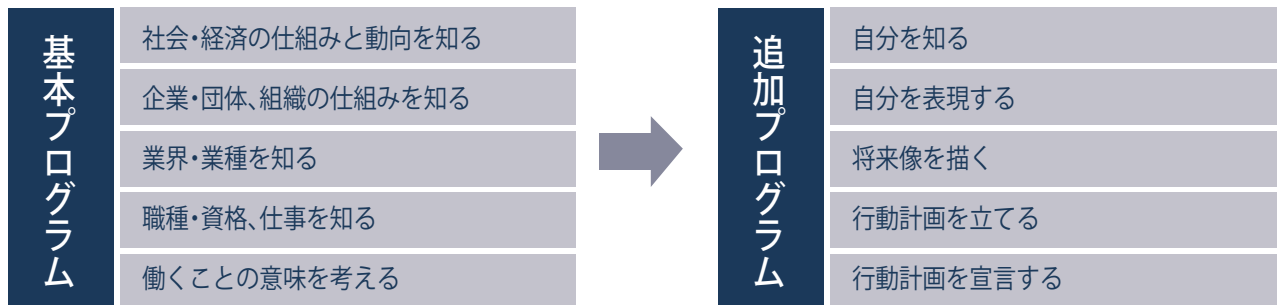
情報を収集する力(インタビューする力)
調査結果をまとめて説明する力

働くことの意味を考える

- ・なぜ働くのか
- ・社会で活躍するために必要な力とは
- ・学問と仕事のつながり

自分の考えをわかりやすくまとめる力
プレゼンテーション力、質問する力

—— 社会と組織の仕組みを知り、就業意識を高める ——
大学1～2年生向け キャリアデザイン入門講座



講座の開催形式(例)

- 2日間のキャリアデザイン特別講座として開催
- セメスター講座として開講(全15回/1年生後期～2年生対象)
- 「自己診断テスト」の実施など、プログラムをアレンジ(追加)して、目標設定や行動計画の作成まで導くことも可能です。

貴学で要望に応じて企画・ご提案いたします。
 詳細は下記フォームにてお問合せください。

(社)日本能率協会
 学校経営支援センター 行

FAX 03-3434-0900

法人名		大学名	
フリガナ			
氏名		所属・役職	
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			
【お問合せ内容】			

個人情報のお取り扱いについて

(社)日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会ホームページにて掲載されております、小会の個人情報保護方針(<http://www.jma.or.jp/privacy>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・運営、本研修修了(または受講)者の本人確認と証明書の発行・管理、および小会主催の関連催しのご案内送付等に使用させていただきます。

お問い合わせ先

社団法人日本能率協会 学校経営支援センター
 TEL: 03-3434-0380 FAX: 03-3434-0900
 Email: webmaster@jma.ne.jp 担当: 山川、船橋

<http://www.jma.or.jp/edu/school/>